

視聴覚教育

NO

129

発行日

62.1.9

発行

岡崎市AVL

編集

広報委員会

パソコン・ソフトの
互換性について

視聴覚教育部長 河合憲一

今年、学校へワープロを購入設置してみても、改めて驚いたことは、ソフトウェアが他社のものは勿論、同じメーカーでも他機種のものとは全く使えないということであった。

こんな事は今更始まったことではないと言われるかも知れない。我が国には、古くは配電線の交流周波数から最近のVTR録画方式に至るまで、或る点では規格統一が為さされているが、意外に大切な部分に独自性が認められ、その為に全く互換性が無いことは衆知の事実である。しかし、時代の最先端をいくコンピュータのソフトまで各社各様

でほとんど互換性の無いのは、はたしてこれでよいのかと疑う。パソコンを購入して直ぐに使える言語はベーシックであるが、同じベーシックでも機種が変われば、ほとんどのプログラムがそのままでは使えないのである。

先日行われた視聴覚主任研修会の席上、先生方の開発された素晴らしいソフトウェアが発表された。こうしたものはできるだけ他校へも紹介し、授業に役立ててほしいが、この場合に問題になるのが互換性である。そのまま利用できればよいが、多忙な教育現場の中で、プログラムを組み直して使うことなど不可能に近い。以前読んだ冊子に東京学芸大、堀口先生の「オーサリングシステム」(異機種間の互換性を持つコースウェア記述形式)の研究が掲載されていたが、今後設置されるパソコンが必ずしも同機種とは限らないだけに、CAIの利用の普及を図るためには、こうした研究が必要ではないかと思う。



日頃、心がけていること

愛宕小学校 小出 明

「わぁー、すごいでかい三角形。」

OHPで拡大されたスクリーンを見て、児童は驚きの声をあげる。これで面積の学習がスムーズに究明されていく。

教師は、児童への問いかけの第一歩を大切にしたい。

さて、本年度、各教科に豊富な視聴覚ソフトが市から配布されたのは、まことに当を得た配慮と感謝している。例えば、国語の朗読テープ、音楽の範唱レコード、社会、理科、算数のTP、社会の写真ボード、家庭科の掛図等である。その他、社会、理科、道徳のテレビ番組、映画、スライド等あらゆるソフトを活用して、教師サイドの要求（指導事項）を押しつけるのではなく、児童の気持ち（学習心理）を大切にしたい授業構成を考えている毎日である。

教育施設の充実はめざましいものである。

これをいかに生かして児童の教育に役立て

るか。教師に与えられた大切な課題である。



教材だより

学校教育用

新しい

16ミリ映画購入

フィルム選定委員の協力により、本年度の16ミリ教材映画が決まりました。教材費によって購入された22本の新しい映画は次のとおりです。なお、一月末から巡回予定！

教科	題名	時間	対象
社会	聖徳太と法隆寺 古墳のつくられたころ 貴族の世の中 藤原道長 水産資源を求めて 遠洋漁業 アンデスの人々と生活 ブラジルの資源と開発 四季の星座 地層をしらべる	20分 20分 20分 20分 20分 20分 20分 20分 20分 20分	高小 高小 高小 高小 高小 高小 高小 高小 高小 高小
理科	血管のひろがりと血液 川を調べる大水の力とはたらき 自転車事故ゼロへの願い マサオ君の交通事故	20分 20分 20分 20分	高小 高小 高小 高小
特活	はばたけ明日への瞳 ゆきちゃんのこんにちわ 青空くんと七人の仲間たち 許さないじめ	20分 20分 20分 20分	高小 高小 高小 高小
道徳	みんなのあいさつ 核戦争後の世界 地球炎上 黒潮物語 語	20分 20分 20分	高小 高小 高小
保健	サツちゃんの四角い空 赤ちゃん誕生 姿勢を考える	20分 20分 20分	高小 高小 高小